

令和3年度 功 勞 賞 受 賞 者

(市町村体育・スポーツ協会推薦)

番号	氏 名	ス ポ ー ツ 関 係 歴	推薦団体	主 な 功 績
1	すずき たかしげ 鈴木 隆重	平成16年 5月～28年 5月 上山市体育協会 副会長 平成28年 5月～令和 2年 5月 上山市体育協会 会長 令和 2年 5月～現在 上山市スポーツ協会 会長 平成10年 4月～16年 3月 上山市中学校体育連盟 会長 平成24年 5月～現在 上山市柔道連盟 会長	上山市 スポーツ協会	上山市スポーツ協会会長並びに市柔道連盟会長として、本市スポーツの発展に長年にわたり貢献しており、現在も上山柔道スポーツ少年団で子どもたちに直接指導を行いながら、地域スポーツの普及と振興に大きく寄与している。 中学校長時の7年間、市中体連会長として中学校スポーツの発展に尽力し、退職後は市柔道連盟会長(県柔連副会長)並びに市スポーツ協会会長として、スポーツの振興・発展に大きく貢献した。
2	すずき としお 鈴木 敏夫	平成11年 4月～23年 3月 天童市スポーツ協会 副会長 平成23年 4月～令和 3年 3月 天童市スポーツ協会 会長	天童市 スポーツ協会	天童市スポーツ協会の会長10年間、副会長として12年間の計22年間の役職を歴任され、県スポーツ協会及び天童市との連携を図りながら、本協会の事業運営、地域スポーツの振興・推進に多大なる貢献をした。また、明朗快活かつ大らかな性格であり、誠実に実践的な取り組みをする方で、多くの方々から信頼を得ている。
3	わだ ひろし 和田 廣	平成19年 4月～21年 3月 南陽市体育協会 副会長 平成21年 4月～令和 3年 3月 南陽市体育協会 会長	南陽市 体育協会	平成19年度から令和3年度まで、14年の長きにわたり、南陽市体育協会の副会長、会長を歴任され、その間、組織の強化や協会の一般社団法人化など、円滑な運営を果たされたことはもちろんのこと、南陽市におけるスポーツの振興と発展に尽くされた功績は大である。
4	はやさか つよし 早坂 剛	平成11年 5月～24年 3月 鶴岡市体育協会 副会長 平成24年 3月～令和 3年 5月 NPO法人鶴岡市体育協会 副会長	鶴岡市 体育協会	平成11年から令和3年まで22年間にわたり、鶴岡市体育協会の副会長の要職を務められ、地域におけるスポーツの振興・発展に尽力されるとともに、鶴岡市体育協会の法人化をはじめ、組織の強化と円滑な運営に果たされた功績は大である。

(競技団体推薦)

番号	氏 名	ス ポ ー ツ 関 係 歴	推薦団体	主 な 功 績
5	さとう まなぶ 佐藤 学	平成12年 4月～令和 2年 3月 山形陸上競技協会 強化コーチ 平成12年 4月～24年 3月 山形陸上競技協会 常任理事 平成24年 4月～令和 2年 3月 (一財)山形陸上競技協会 理事	山形 陸上競技 協会	平成12年に日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ4(旧日体協公認上級コーチ)取得以来20年間にわたり、山形陸上競技協会強化コーチとして、陸上競技の普及・育成に携わってきた。また、山形陸上競技協会においては、常任理事として、法人化後は理事として長年にわたり陸上競技の普及・振興に尽力し、本県陸上競技界の発展に寄与した。
6	しょうじ ひでみ 庄司 秀己	平成12年 4月～21年 4月 山形県水泳連盟 競泳委員・情報システム委員 平成21年 4月～31年 4月 山形県水泳連盟 評議員・情報システム委員 平成31年 4月～現在 (一社)山形県水泳連盟 理事・情報システム委員長	山形県 水泳連盟	永年にわたり、水泳指導で数多くの全国で活躍する選手を育成し、競技力向上と普及活動を行ってきた一方、情報システム委員、委員長として競技会設定・運営に関与し、競技会成立に重要な役割を果たしてきた。 平成31年からは、情報システム委員長として選手登録、各種大会のプログラム作成からデータ処理まで、デジタル社会における情報管理の責任者として尽力し、現在も競技会設定・運営の要として活躍を続けている。
7	おくやま としいち 奥山 敏一	平成11年 3月～26年 3月 山形県ソフトテニス連盟 副会長 平成26年 3月～現在 山形県ソフトテニス連盟 会長 平成11年 3月～27年 3月 山形地区ソフトテニス連盟 会長	山形県 ソフトテニス 連盟	山形県ソフトテニス連盟の会長を務め、ソフトテニス競技の普及振興・強化にわたり多大なる貢献をしている。現在は、会長として組織を統括し、ソフトテニスの選手強化・普及発展に向け、先頭に立って活躍・牽引している。
8	おやま ひさお 小山 久雄	昭和58年 4月～62年 3月 山形県卓球協会 理事 平成10年 4月～25年 3月 山形県卓球協会 理事 平成25年 4月～29年 3月 山形県卓球協会 副会長 平成25年 4月～29年 3月 山形地区卓球協会 会長	山形県 卓球協会	山形県卓球協会において、20年間強化部に所属し、本県選手の強化に寄与した。本会の副会長を務めながら、加盟団体の山形県ラージボール連盟の副会長となり、協会登録数を大きく伸ばした。平成21年に天童市で開催された第22回全国ラージボール卓球大会の主たる実行委員として大会を成功に収めた。また、平成23年、ラージボール連盟の設立に深く関わり、生涯スポーツの普及・発展に大きく寄与した。

番号	氏名	スポーツ関係歴	推薦団体	主な功績
9	わたなべ はるき 渡辺 春喜	平成10年4月～12年3月 新庄地区野球連盟 強化指導部員 平成12年4月～15年3月 新庄地区野球連盟 強化指導部副部長 平成15年4月～現在 新庄地区野球連盟 理事・強化指導部長 平成31年4月～現在 新庄地区野球連盟 副理事長 平成17年4月～現在 山形県野球連盟 理事	山形県 野球連盟	昭和58年から高校球児の強化、育成に取り組み、硬式野球クラブチームの監督として2度全国大会に導いた。山形県野球連盟の理事も務める一方、強化指導部長として地区中学生の技術指導のみならず、スポーツ活動に尽力されている。
10	たにだ ゆきたか 谷田 幸隆	平成12年4月～14年3月 山形県ソフトボール協会 指導者委員会委員 平成14年4月～26年3月 山形県ソフトボール協会 理事・県高体連専門委員長 平成26年4月～30年3月 山形県ソフトボール協会 参与・指導者委員会副委員長 平成30年4月～現在 山形県ソフトボール協会 理事・選手強化本部長	山形県 ソフトボール 協会	平成2年より山形県代表選手として活躍し、べにばな国体成年男子準優勝に貢献した。平成10年から南陽高校男子ソフトボール部監督として、国体や高校総体等の全国大会にほぼ毎年チームを導いている。自チームのみならず本県指導者のリーダーとして県全体の競技力に貢献し、競技力向上と協会活性化を図るうえでは当協会に欠かすことのできない人材である。また、当協会の理事として、運営にも積極的に尽力している。
11	さいとう かつひろ 齋藤 勝廣	平成3年4月～16年3月 山形県剣道連盟 評議員 平成16年4月～現在 山形県剣道連盟 理事 平成16年4月～現在 置賜地区剣道連盟 理事長	山形県 剣道連盟	平成3年から16年まで13年間にわたり、山形県剣道連盟の評議員として、本県剣道連盟の要職に就き、剣道指導発展に尽くした。更に、県剣道連盟理事として、特に成年男女国体強化に尽力し、指導力をいかに発揮し、本県剣道並びに地域の剣道振興・発展に大きく貢献した。また、置賜地区剣道連盟理事長として、剣道の振興発展に努め、特に米沢市・置賜地区全体の幼少期から大人までの「剣道強化・発展」に指導力を発揮している。永く県連理事として指導力を発揮し、本県並びに地域の剣道振興・発展に寄与した功績は大きい。
12	さいとう ともゆき 齋藤 知行	昭和44年4月～平成5年12月 山形県空手道連盟 理事 平成6年1月～13年12月 山形県空手道連盟 常任理事 平成14年1月～19年12月 山形県空手道連盟 普及部長 平成14年1月～25年12月 山形県空手道連盟 副理事長 平成20年4月～25年12月 山形県空手道連盟 事務総長 平成26年1月～現在 山形県空手道連盟 副会長 平成30年2月～令和2年2月 " 規約改正検討委員会委員長	山形県 空手道連盟	山形県空手道連盟創立期より現在まで役員として空手道競技の普及・振興に尽力し、同時に審判員としても活躍、選手育成に寄与した。べにばな国体時は国体局に在籍し、本県スポーツ行政でも貢献した。また、昨今の社会情勢の変化により、本連盟でも規約改正・組織改編を実施することとし、その検討委員長に就任した。諸規定の改定や運営の改革として、「連盟内の組織化」、公益法人に準拠する「役員に関する運用」、「適切な経理処理」、「倫理委員会、倫理規定、倫理ガイドラインの設置」などに取り組み、本連盟を近代的な組織の競技団体として再整備することができた功績は大きい。

令和3年度 功労賞(ライオンズスポーツ賞)受賞者

(市町村体育・スポーツ協会/競技団体推薦)

番号	氏名	スポーツ関係歴	推薦団体	主な功績
1	はしもと よしひさ 橋本 佳久	JOCジュニアオリンピックカップ令和3年度全国中学生カヌー大会 男子カヤックフォア 優勝 荒木遥貴・真木俊貴・上村光輝・今野翔真(河北中) 女子カヤックフォア 優勝 芦埜友彩・佐藤ひより・五十嵐優華・須藤咲(河北中)	山形県 カヌー協会	大人数部員のカヌー部でありながらも、選手たち個々の力を引き出す指導で全国大会入賞に導いている。今年度は、男子・女子カヤックフォアを優勝に導き、本県スポーツ活動に大きく寄与された。その指導は単に選手の競技指導にとどまらず、あいさつを通じた人間教育や心の育成も合わせ持っている。カヌーに取り組む姿勢は、県内高校カヌー界への橋渡しとなり、県スポーツ界の一翼を担っている。
2	あしの たかし 芦野 貴士	令和3年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技 男子カヤックシングル500m 優勝 早坂隼(谷地高) 男子カヤックペア500m 優勝 早坂隼・松浦永弥(谷地高) 男子カヤックペア200m 優勝 早坂隼・松浦永弥(谷地高) 男子カヤックフォア500m 優勝 早坂隼・松浦永弥・佐藤天真・佐藤仁法(谷地高)	山形県 カヌー協会	県立谷地高等学校カヌー部顧問として、全国高等学校総合カヌー競技において、数多くの優勝・入賞を収めた。その指導は、選手一人ひとりにあったプレースタイルを確立させチーム全体の底上げに励んでいる。本県スポーツ活動に寄与された功績は大きい。

令和3年度 感謝状受賞者

(市町村体育・スポーツ協会推薦)

番号	氏名	スポーツ関係歴	推薦団体	主な功績
1	はらだ かずひろ 原田 一廣	平成13年4月～19年3月 中山町体育協会 副会長 平成19年4月～29年3月 中山町体育協会 理事長 平成29年4月～令和2年3月 中山町体育協会 副会長 令和2年4月～3年3月 中山町スポーツ協会 副会長	中山町 スポーツ協会	永年にわたり、中山町スポーツ協会(旧体育協会)において、スポーツの振興と普及に尽力され、副会長・理事長として会長を補佐し活躍された。また、所属する剣道部においては、剣道のみならず居合道や武術にも力を注ぎ、多方面にわたりスポーツの普及・振興に多大な貢献をされた。
2	くどう かつみ 工藤 勝美	平成13年4月～15年3月 中山町体育協会 常任理事 平成15年4月～20年3月 中山町体育協会 副会長 平成20年4月～令和2年3月 中山町体育協会 会長 令和2年4月～3年3月 中山町スポーツ協会 会長	中山町 スポーツ協会	永年にわたり、中山町スポーツ協会(旧体育協会)において、スポーツの振興と普及に尽力され、副会長・会長として活躍された。また、所属する柔道部において、普及・振興に多大な貢献をされた。特に、平成20年から13年の長きにわたり、会長としてスポーツの振興と普及に尽力され、令和2年度末をもち世代交代を託し勇退された。
3	もうり としひろ 毛利 登志浩	平成27年4月～令和3年3月 大江町体育協会 会長	大江町 体育協会	永年にわたり、大江町体育協会会長として地域スポーツの普及・振興に尽力され、本協会組織の運営、発展に大きく貢献された。

令和3年度 特別賞受賞者

氏名	受賞事項	主な功績
おかざわ せおん 岡澤 セオン	2021AIBA世界ボクシング選手権大会 優勝	東京2020オリンピックでは、金メダルを獲得した選手に惜敗したものの、その後11月に開催された世界ボクシング選手権において、日本人選手として史上初の金メダルを獲得した。日本ボクシングの強さを国内外に発信できた功績は大きく、山形県民に多くの感動と勇気を与えた。
もりしげ わたる 森重 航	北京2022オリンピック冬季競技大会 スピードスケート500m 34秒49 銅メダル	北京オリンピック冬季競技大会のスピードスケート500mにおいて銅メダルを獲得した。2010バンクーバー大会の加藤条治以来のメダルであり、本県スポーツ界の振興・発展に貢献した功績は大きく、県民に大きな感動を与えてくれた。